



お ごと

# 小郷ひな子

の  
ほっと通信

**母親の視点をもっと市政に!**

住所 〒710-0012

倉敷市鳥羽1030番地

市政報告 2020年11月号

小郷ひな子の足あと

令和2年4月の市議会議員補欠選挙で初当選させていただいてから半年余りが過ぎました。今年は、新型コロナウイルスの影響で、議員としての活動も、ほとんど出来ないう状況です。

その中で、6月議会と9月議会で一般質問をさせていただき、シングルマザーの方の大きな悩みの一つである「養育費問題、手話と言語とされている方のための「手話言語条例」の制定など質問をしました。

私の所属している未来クラブの会派メンバーで、市内を視察して、問題点をお聞きして市役所の執行部の方にお伝えしたり、街頭演説で市民の皆様へご報告やお知らせをしたり、西日本豪雨災害で被災された真備町を言方問したりしました。

新型コロナウイルスの影響で、ひとり親家庭の保護者の方は、仕事を失ったり、就労時間の短縮と余儀なくされ、収入が激減して、生活が苦いと悩まれている方も少なくありません。ひとり親家庭の子どもさんだけでなく、学校や休校により、食費がかかり、苦しい生活を送られている方もおられるようです。私は、そのような「今」を助けてほしい方のために、誰でも気軽に行ける「子ども食堂」が必要だと考えます。人の目を気にしなくて行ける、地域の方誰もが利用できる子ども食堂があれば、地域の子どもからお年寄りの方が交流もできると思います。

これからも、シングルマザー、女性の視点で、

私の実体験をもとに活動が続けていきます。

小郷ひな子

ひとり親家庭支援についてのご意見・ご要望をお聞かせください。

hinako.ogo.1211@gmail.com